

群れで学ぶこと

飼育員・おおぐり

2021年に生まれたチンパンジーのチヨ。8月8日で3歳になり元気に成長しています！
母親であるイチゴが上手に子育てすることが出来ず、チヨは「人工保育」といって飼育員や獣医
たちで代わりに育てました。ただチンパンジー社会のルールはチンパンジーからしか学べないた
め、早い段階で大人たちと過ごせるようにお見合いと同居を続け、現在では群れの一員として楽
しそうに過ごしています。

挨拶やコミュニケーションの取り方、初めて見る道具の使い方や初めてみる物を食べていいのか
戸惑う時など、周りの大人たちの動きを確認してから動く姿が見られます。手取り足取り教えて
もらうわけではなく、周りを見ながら多くのことを学習していきます。最近では調子に乗り過ぎ
て怒られていることもあります。さらに色々なことを経験しながらチンパンジーらしく成長し
ていく姿を今後も一緒に見守っていただければと思います！



見てみてね👁️

飼育員・あいかわ(ゆき)

動物園といえばたくさんの動物！ですが、皆さんはそれぞれの動物の近くにあるいろいろな掲示
物をじっくり見たことはありますか？

種名（カタカナで書かれた日本語の名前）・学名（ラテン語で書かれた世界共通の名前）などが書
かれた掲示物、その動物に関するお知らせや飼育員が伝えたい事、他にも入園口すぐには動物園
からのお知らせやもぐもぐタイムのスケジュールなどがあります。

飼育員や実習にきた学生さんが工夫を凝らして作ったものばかりなので、いろいろな掲示物をじ
っくり見てみてくださいね👁️



アナグマの個体紹介（飼育員作）



シシオザルの看板（実習生作）

〇〇のもぐもぐタイムが始まりました！

かみね動物園で毎日実施しているもぐもぐタイム。先月より新しい動物種を追加しました！その動物はライオン・ジャガー！！

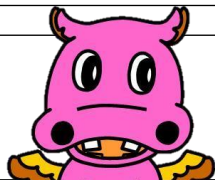
旧猛獣舎時代はライオンのもぐもぐタイムを毎日行っていました。が、おーこくに移ってからは中止となっていました……。ですがこの度ライオンとジャガーが追加されました。時間は13時45分からで、ライオン・ジャガーを日替わり(水曜日・雨天は中止)で実施しています。当日どちらのもぐもぐタイムをやっているかは来てからのお楽しみ。

ジャガーのもぐもぐタイムは見学であるのに対し、ライオンはガイド後に実際にお肉をあげることができます(事前受付、先着10名のみ)。来園者の多い日は早い時間に枠が埋まってしまうため、ご希望の方はお早めに。ご来園の際はぜひがおーこくへお越しください！



飼育員・そめや

イベント予定



- 10月:ハロウィン特別イベント
→26日(土)・27日(日)
- 11月:エスパニョールだZOO
→2日(土)
- レッサーパンダの運動場をつくろう
→9日(土)・30日(土)
- 国際ジャガーの日特別ガイド
→24日(日)

地球沸騰化

2024年は梅雨入りが遅く、雨があまり降らず、あっという間に梅雨明けした印象でした。そして6月から30°Cを超える日があり、7月に入ると連日の真夏日。内陸に位置する場所では猛暑日を記録するところもありました。今年の2023年、7月の平均気温が日本の観測史上最も高く、世界の7月の平均気温としても観測史上最高だったそうです。国連事務総長は「地球温暖化の時代は終わった。地球沸騰化の時代が到来した。」と発言し、テレビでもしばしば“地球沸騰化”という表現を耳にするようになりました。今年はさらに暑く、7月の平均気温は今年の記録を上回り最も暑くなりました。ニュースでは毎日のように、全国各地で体温をはるかに超える猛暑の様子や過去最多になる熱中症での搬送者数のことが伝えられています。海風を受けてそれほど猛暑になることは少なかった日立市でも近年の厳しい暑さは地球沸騰化という言葉がぴったりだなあと実感できます。そのため動物園では飼育している動物・職員ともに熱中症対策は大きな課題となっています。地球沸騰化は、暑さ対策だけでなく、地球規模で考えると氷河の融解や海面水位の変化、洪水や干ばつなどが予測されていてその影響が心配されています。地球沸騰化を防ぐために私たちにできることはなんのでしょうか？日々の生活の中でも小さなことかもしれませんが、できることはたくさんあるように思います。節電や節水、ゴミの分別など…私もガラにもなく買い物時はマイバックを持参し、割りばしはもらわないようにしています。しかし、就寝中のエアコンの使用は、「寝苦しい思いをしているうちの動物たちゴメンよ」と思いながら止められません。それでも、将来の地球環境のことを真剣に考え、自分ができることを行動していかなければと思います。

飼育員・やまうち